

# まちの話題あれこれ

## 全生徒・児童の作品を展示

### ～大槌町小中学校児童生徒作品展～

1月28日(土)、29日(日)、大槌町城山公園体育館において、大槌町小中学校児童生徒作品展が開催されました。大槌町内の全小中学校の児童生徒全員分の作品が出品され、共同制作作品を含めると900点以上が展示されました。さまざまな種類の作品は、復旧、復興の時期にありながらも確実に学習を積み重ねてきた子供たちの成果を示すもので、会場には150名を超える町民の皆さんが訪れました。



## 小中一貫教育について懇談

1月25日(水)、27日(金)、29日(日)、町教育委員会学務課では、学校再編ならびに小中一貫教育に関する地域懇談会を開催しました。

懇談会は、町方、安渡、赤浜地区と、吉里吉里地区の2会場に分けて開催され、小中一貫教育に関するスケジュールや考え方など、保護者の皆さんに説明が為されました。参加した皆さんは、新たな体制に向けての課題や不安な点についてなど、意見や質問を交わしました。



## 憩いの施設「あずまや」が完成しました

大分県では、被災地支援の一環として地域特産の木材を活用した憩いスペースの提供を宮城県、岩手県に対して実施しました。

大槌町は仮設庁舎前の元大槌交番付近に「あずまや」を希望。バスの待機施設や町民の憩いの場として利用が期待されます。部材の提供は大分県の大東木材青年会(代表 本室嘉己氏)が、施工は岩手県久慈市のマルヒ製材(代表 日當和孝氏)が請け負いました。

今後、太陽光発電を活用した照明や携帯の充電用電源の整備を行うほか、ベンチの配置を行う予定です。

